Time	ine	Weather	Crysis report					
時間	時期	気象予警報(熊本地方気象台)	事態状況	県本庁(危機管理防災課、県災害対策本部室)	県広域本部、地域振興局等(県地方災害対策本部)	熊本市	熊本市消防局(熊本市消防団を含む)	市長会(玉名市)
							※消防局では24時間体制で常時情報収集等に従事している。	
-72hr	-	<大雨のおそれあり>	<災害発生のおそれあり>					
	災			□ 情報収集、分析及び共有 □ 気象庁、消防庁から気象情報を入手	□ 情報収集、分析及び共有 □ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握		○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握
	害			□ 振興局等、市町村へ情報提供	L ANNIH WYJLE	・ 消防局、消防団への注意喚起		All He Ville
-48hr	T/ Rts		※ 大雨となるのが深夜になる可能性も	想定する必要あり I				
40111		〈大雨のおそれあり〉 ● 大雨に関する熊本県気象情報	<災害発生のおそれあり>	□ 情報収集、分析及び共有	□ 情報収集、分析及び共有	○ 情報収集、分析及び共有	〇 情報収集、分析及び共有	○ 情報収集、分析及び共有
	$\hat{}$	Virgit-pg 7 Outcomes News H + K		□ 気象庁、消防庁から気象情報を入手	□ 気象情報の把握	気象情報の把握	・気象情報の把握	気象情報の把握
	災			□ 地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認 □ マニュアル等の確認	□ 地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認 □ マニュアル等の確認	・ 地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認・ マニュアル等の確認		・地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認・マニュアル等の確認
	害			□ 対処方針の検討 □ 振興局等、市町村へ情報提供	□ 対処方針の検討	対処方針の検討消防局、土木センターとの連携確認		・ 対処方針の検討
	応			□ 防災ヘリ、県警、自衛隊(LO派遣)との連携準備		1日かりか、エンド ことう こくとだいがお願い		
	体			□ 振興局等、市町村へ対応体制整備の喚起	ロ 対応体制の整備	O 対応体制の整備		〇 対応体制の整備
	制			□ 喚起文書の作成・発出 □ 通信システム、情報連絡網等の再点検	□ 管内市町村への注意喚起、連携確認 □ 通信システム、情報連絡網等の再点検	 各区と予防的自主避難者に対応する避難所の開設場所確認 (予防的自主避難者の受け入れは、水防本部が設置された場合のみ) 		・ 玉名地域振興局等との連携確認・ 通信システム、情報連絡網等の再点検
	0)			□ 県災害警戒本部設置の検討、準備	□ 地方警戒本部設置の検討、準備	・通信システム、情報連絡網等の再点検		O 玉名市災害警戒本部(災害対策本部)設置の検討、準備
	構			□ 設置の時期 □ 要員の確保(規模)	□ 設置の時期 □ 要員の確保(規模)			
	来 一			□ 発出文書の作成				
			※ 大雨となるのが深夜になる可能性も	想定する必要あり				
-36hr	災	<南が降り始める>	<災害発生のおそれあり>	 		 避難準備情報発令に対応するための避難所開設準備 	-	
John	災害				□ 管内市町村の避難所開設状況の把握□ 県本部への報告	◇ 大雨・洪水注意報のどれか1つ発令 → 水防本部設置、注意報発令態勢		〇 避難所開設準備
	予 防	● 予防的避難に関する県本庁(県本部)への情報提供				○ 予防的自主避難者に対する避難所の関数		
-24hr	期	● 大雨に関する熊本県気象情報(量的予想)		ロ 市町村への予防的避難の呼びかけの検討		THE PERSON NAMED IN COLUMN TO SERVICE OF THE PERSON NAMED IN COLUMN TO SERVICE		
	災			□ 市町村への予防的避難の呼びかけの決定 □ 二役報告				O 住民への予防的避難の呼びかけ実施の検討、決定
	害	● 大雨注意報● 洪水注意報	【予防的避難の開始】	□ 市町村への予防的 遊籠の呼びかけ □ 市町村への警戒態勢確保要請		予防的自主避難の開始 状況により注意報態勢からUP → 警報待機態勢	O 管理調整員配置 ← 熊本市水防本部:警報発令態勢	○ 住民への警戒及び予防的避難の呼びかけ○ 避難所開設
	対 応	▼		ロ 市町村避難所開設状況の把握		・ (一社)熊本都市建設業協会との連絡調整	・ 連絡要員の水防本部派遣	 玉名地域振興局への報告
	体	● 指定河川洪水予報		□ 開設状況取り纏め		 ◆ 大雨・洪水・高潮・波浪警報のどれか1つでも発令 → 警報発令態勢 報道機関に定時広報、要配慮者施設・地下街・大規模事業者に洪水予報伝達 	気象情報等の収集・把握水防本部及び関係機関との連絡調整	O 市長の出張自粛又は代行者指定
-18hr	の	(水位に応じて各河川国道事務所と合同で随時、発表解除を実施する。)	【予防的避難の完了】	□ 避難準備情報の発令状況の把握 □ 発令状況取り纏め	□ 管内市町村の避難準備情報の発令状況の把握 □ 県本部への報告	◇ 状況により水防本部からUP → 熊本市災害警戒本部の警戒態勢とする◇ 状況により警報発令態勢からUP → 待機配備態勢	・災害番号の立ち上げ及び消防各署への一斉放送・FAX送信・非常災害体制(地区隊運用)の検討	○ 避難準備情報の発令・ 玉名地域振興局への報告
	完 成			ロ 市町村の要請によりエリアメール、緊急速報メール、防災情報メールを発報		〇 避難準備情報発令に対応するための避難所開設		
				□ 避難勧告、指示の発令状況の把握 □ 発令状況取り纏め	□ 管内市町村の避難勧告、指示の発令状況の把握 □ 県本部への報告	○ 避難準備情報の発令 ・ HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開	局・署初動対応班の招集検討○ 初助対応班設置 ← 熊本市水防本部: 待機配備態勢	○ 報道機関、住民への対応・ 玉名市HP掲載(避難所開設状況 等)
4 = 1	予					 要配慮者避難開始 状況により待機配備態勢からUP → 1号配備態勢 	連絡幹部の水防本部派遣被害情報の収集	
-15hr	的					うんがについては10kmと mi により なっぴい ・ 1 つ mi mi とうり	・ 救助活動状況等の把握	
	避			□ 報道機関、県民への対応 □ 報道資料作成、リリース				
	₩	● 大雨に関する熊本県気象情報(警報の可能性に言及した気象情報)		□ 県HP掲載(遊難所開所状況 等)				
-12hr		○「元本」 「日本」		□ 情報収集、分析及び共有	□ 情報収集、分析及び共有			O 情報収集、分析及び共有
		● 警報発表と今後の予想を県本庁(県本部に情報提供)		□ 気象庁、消防庁から気象情報を入手 □ 振興局等、市町村へ情報提供	□ 気象情報の把握	O 避難勧告の発令		・ 気象情報の把握
		● 大雨警報(土砂災害・浸水害)● 洪水警報		□ 報道機関、県民への対応	□ 報道機関、県民への対応	・サイレン吹鳴 ・消防団員の住民避難誘導 ・住民の避難開始・HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開		○ 避難勧告又は指示の発令・ 玉名地域振興局への報告
						・情報の共有、対処方針の徹底		〇 住民の避難誘導
-6hr								〇 報道機関、住民への対応
						○ 避難指示の発令◇ 大雨、暴風、高潮、波浪特別警報が発表された場合には住民への周知		・ 玉名市HP掲載(避難勧告等の発令状況、避難所開設状況 等)
						・ 天候次第で自宅待機とする事が良い場合があり、臨機応変に住民へ対応		
-3hr						• HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開		
JIII		< 関がさらに強まる> ● 大雨に関する熊本県気象情報(以降、随時)	【応急対策の実施】 【被災地の拡大、被災者の増大のおそれ】	□ 県災害警戒本部の設置 □ 対処方針の決定	□ 地方災害警戒本部の設置□ 対処方針の決定			○ 玉名市災害警戒本部(災害対策本部)の設置・ 対処方針の決定
			【デマ・風評被害の発生】	□ 関係機関等への通知	□ 関係機関等への通知			- 関係機関等への通知
			● 人的被害(重傷者·軽傷者 等) ● 住家被害(半壊・損傷)	□ 要員による情報収集 □ 職員参集メールの発報	□ 要員による情報収集 □ 県本部への報告			要員による情報収集県地方本部(玉名地域振興局)への報告
			→ 河川の氾濫 (堤防の決壊、橋梁等の流失)	□ 県災害警戒本部会議の開催 □ 情報の共有、対処方針の徹底	□ 地方災害警戒本部会議の開催□ 情報の共有、対処方針の徹底			 玉名市災害警戒本部(災害対策本部)会議の開催・情報の共有、対処方針の徹底
			◆ 内水氾濫(床上·床下浸水)	ロ 被害状況等の把握	□ 報道機関、県民への対応		 防災関係機関との連絡調整 	
			◆ 土砂崩壊 ◆ 道路冠水	□ 被害情報等の収集 □ 関係機関への報告	□ 管内市町村の被害状況等の把握□ 管内市町村の被害情報等の収集	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握	・ 各署所との無線交信・ 臨時非常災害体制(大隊長部隊運用)の検討	○ 被害状況等の把握・被害情報等の収集
			◆ 孤立地域の発生の可能性	□ 県HP掲載(被告状況、遊難準備情報等の発令状況、遊難所開所状況 等) □ 二役報告	□ 県本部への報告	HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開 本部会議資料の作成		 玉名地域振興局への報告 玉名市HP掲載(被害状況、避難準備情報等の発令状況、
				□ 気象情報、県内の被害状況、避難情報 等				避難所開設状況 等)
				□ 九地整、自衛隊等LO派遣依頼、受入 □ 市町村へのLO派遣の検討、準備	□ 広域本部長、振興局長等報告□ 気象情報、管内市町村の被害状況、避難情報 等			○ 市長報告 - 気象情報、被害状況、避難情報 等
				□ 自衛隊、緊急消防援助隊への災害派遣要請の検討 □ 各種応援協定等に基づく応援要請の検討	□ 管内市町村へのLO派遣の検討	○ 自衛隊、県警等連絡幹部職員(L0)受入れ		O 自衛隊等LO受入
				□ NEXCOへの高速道路使用確認		O 各種応援協定等に基づく応援要請の検討		○ 各種応援協定等に基づく応援要請の検討
				□ 県災害対策本部の設置(移行)の検討 □ 設置(移行)の時期	□ 地方災害対策本部の設置(移行)の検討			O 玉名市災害対策本部の設置(移行)の検討
				□ 要員の確保(規模)	□ 設置(移行)の時期 □ 要員の確保(規模)			・設置(移行)の時期・要員の確保(規模)
	広				- SECTIONS			3% 3% → PRO PIN-1794 (202)
	₩ □'		I	I	1	I	1	ſ

Tir	neline	Weather	Crysis report		VI.17: - 24 > C ///(-	下がルグームノーン		
時間	時期	気象予警報(熊本地方気象台)	事態状況	県本庁(危機管理防災課、県災害対策本部室)	県広域本部、地域振興局等(県地方災害対策本部)	熊本市	熊本市消防局(熊本市消防団を含む)	市長会(玉名市)
N-3 (m)			TEV.	水平月 (心城自在树文林、水久日月水平即王)	水瓜%干바、心头底穴向兮(水心刀火白刀水干바)	ARCT - 14	(700 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	中及五(正省中)
±0hr		<南が一層強まる>	CHI THE THE ALL					
		● 記録的短時間大雨情報(以降、基準を超えた市町村に随時)	<災害発生>	□ 被害状況等の把握 □ 被害情報等の収集	□ 管内市町村の被害状況等の把握		O消防局対策部設置 ← 熊本市災害対策本部設置	〇 被害状況等の把握 地体制的 0.00 年
	1.1	● 今後の気象状況を県本庁(県本部)へ情報提供	【救命・救助の実施】 【応急対策の実施】	□ 関係機関への報告	□ 管内市町村の被害情報等の収集□ 県本部への報告	・被害情報等の収集・各対策部との情報共有	 被害情報の収集・報告 救助活動状況等の報告 	・被害情報等の収集・県地方本部(玉名地域振興局)への報告
	XVI	(※ 大雨特別警報の可能性)	【被災地の拡大、被災者の増大】	□ 二役報告	□ 広域本部長、振興局長等報告	・ 気象情報、被害状況、避難情報 等	 ・ 対策部会議の開催 → 活動方針の決定 	○ 市長報告
		(本 人間特別言報の可能は)	【デマ・風評被害の拡大】	□ 気象情報、県内の被害状況、避難情報 等	□ 気象情報、管内市町村の被害状況、避難情報 等	· 災害対応方針協議	 ・第一非常災害体制(地区隊長部隊運用) ← 熊本市水防本部:1号配備態勢発令 	 気象情報、被害状況、避難情報 等
	4年		● 人的被害(死者、行方不明者 等)	□ 災害対応方針協議	□ 広域本部長、振興局長指示受け	本部会議資料の作成	- 第一升市火音中町(地区外以前)外連用/ 、 無平川小的平前・1 7 間 開放分元 7	・ 災害対応方針協議
	水	● 大雨特別警報	● 住家被害(全壊・半壊・損傷)	□ 県災害対策本部の設置(移行)、本部会議の開催	□ 地方災害対策本部の設置(移行)、本部会議の開催	・ 災害対応方針の作成	 第二非常災害体制(対策部長部隊運用) ← 熊本市災害対策本部設置 	O 玉名市災害対策本部設置(既設置の場合は除く)
	440	● 県本庁(県本部)へ特別警報発表の連絡	◆河川の氾濫	□ 気象情報、県内の被害状況、避難情報の収集〈情報G、市町村班〉	□ 気象情報、管内市町村の被害状況、避難情報の収集	◇ 状況により災害警戒本部からUP → 熊本市災害対策本部の非常態勢とする	・ 災害対策本部会議への報告	 気象情報、市内の状況、避難情報の収集
	見用	記録的な大雨に関する熊本県気象情報(市町村名地域名を記述)		□ 関係機関へ県災対本部設置の通知、本部会議開催の通知〈総括G〉	□ 関係機関へ地方災対本部設置の通知、本部会議開催の通知	・ 災害対策指揮室、情報調整室の設置	広域応接等に係る県及び各消防本部に対する調整	 関係機関へ玉名市災対本部設置の通知、本部会議開催の通知
		特別警報発表に関する気象庁及び福岡管区気象台記者会見	◆ 内水氾濫(床上·床下浸水)	□ 報道機関への通告〈広報G、広報班〉	□ 災害対応方針の作成	〇 熊本市災害対策本部会議	緊急消防援助隊等に係る国及び各消防本部に対する調整	災害対応方針の作成
			◆ 土砂崩壊	□ 災害対応方針の作成〈総務G〉	□ 本部会議資料の作成	 気象情報、市内の状況、避難情報、被害情報の収集 	防災関係機関への応援要請等	本部会議資料の作成
			◆ 道路冠水	□ 本部会議資料の作成〈総務G〉		HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開		
			◆ 孤立地域の発生	□ 関係者の参集(職員参集メールの発報) <通信確保G>	□ 関係者の参集	◇ 状況により1号配備態勢からUP → 2号配備態勢		〇 関係者の参集
	美			口 自衛隊へ災害派遣要請〈總括母〉	ロ 自衛隊の災害派遣要請に関する助言等	◇ 状況により2号配備態勢からUP → 3号配備態勢		〇 県に対する自衛隊の災害派遣要請の要求
	1-			□ 県災害医療コーディネーターへの参集要請〈医務班〉	□公共性	◇ 状況により3号配備態勢からUP → 4号配備態勢		 公共性
	14			□ 熊本DMATへの待機要請〈医務班〉	□ 緊急性	〇 県に対する自衛隊の災害派遣要請の要求		・緊急性
				□ 県災害薬事コーディネーターへの参集要請〈薬務衛生班〉	□ 非代替性	· 公共性		・非代替性
	十丝幺			□ 災害教助法適用の検討・決定(決定時点は災害規模により流動的)〈教助班〉		· 聚急性		
	作龙			□ ヘリコプター運用調整所の設置〈総括G〉		・非代替性		
	EE			□ 知事(本部長)記者会見の準備、実施 <総括G、広報G、広報班> □ 報道機関への通知〈広報G、広報班〉		記者会見資料作成		
	1241			□ 報道機関 への		〇 市長記者会見		
				□ 県ホームページへの掲載〈情報G、市町村班、広報G、広報班〉		0 印度配有表元		
				□ 本部会議資料 等〈情報G、市町村班、広報G、広報班〉		○ 県知事以下の現地視察等対応の準備		
				□ 知事以下の現地視察等(ヘリ、車両)の検討、準備 <調査団等対応・後方支援G>	□ 知事以下の現地視察等対応の準備	〇 政府調査団等受入の可能性、対応準備(車両、会議室等)		O 県知事以下の現地視察等対応の準備
. 21	a			□ 政府調査団等派遣の可能性、対応準備(車両、会議室等) <調査団等対応・後方支援G>		〇 県災対本部、地方災対本部LO受入		〇 政府調査団等受入の可能性、対応準備(車両、会議室等)
+3hr				□ 地方災対本部、市町村災対本部へのLO派遣〈総括G〉	□ 管内市町村災対本部へのLO派遣			O 県災対本部、地方災対本部LO受入
				□ 救援物資の受入と放出〈救助班〉				
	*毒			□ 避難所借上げ検討・決定〈救助班〉		◇ 各対策部の対応確認		
	建			□ 道路、橋梁に関する被害情報収集、取り纏め〈道路班〉		 緊急輸送道路、幹線道路の通行確保 		
	14			□ 緊急輸送道路の確保、危険道路の交通統制〈道路班〉		 市施設等の被害情報収集 		
	7年			□ 河川、ダムに関する被害情報収集、取り纏め〈河川班〉		 災害廃棄物仮置場開設 		
	1/5			□ 地すべり、崖崩れ等に関する被害情報収集、取り纏め〈砂防班〉		・ (一社)熊本都市建設業協会との連絡調整		
				□ 消防庁との連絡調整 <消防班>				
				□ 県内広域消防応援の活動調整 <消防班>				
				□ 緊急消防援助隊の派遣要請・活動調整〈消防班〉				
				□ 熊本DMATへの出動要請				
+6hr		● 県本庁(県本部)へ職員派遣(今後の気象状況等解説)		(20名以上の重傷・中等症の傷病者の発生が予想等) <医務班>				
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •								
				□ 各種応援協定に基づく応援要請〈総括G>				
				□ 医療救護に関する協定に基づく災害支援活動の依頼〈医務班〉				
				□ 災害支援活動に関する協定等に基づく支援活動の要請〈業務衛生班〉				
				□ 日赤、共同募金の募集窓口の確認、義援金募集実施の判断〈救助班〉				
		● 県本庁(県本部)へ職員派遣(今後の気象状況等解説)		□ 義接金募集実施の場合、義接金箱の設置、金融機関の口座開設、周知広報				
				□ 日赤との救護班派遣の調整〈救助班〉				
		● 大雨特別警報解除(大雨警報(土砂災害)に切替)						
		● 県本庁(県本部)へ特別警報解除の連絡						
		● 土砂災害警戒情報解除						
		● 洪水注意報						
		AND PARK MANAGEMENT OF A	-					
+12hi	r	<南が次第に寄まる>		□ 被害状況等の把握〈総括G、情報G、市町村班〉	□ 管内市町村の被害状況等の把握	○ 熊本市災害対策本部会議 たたはは、またのはと、※等はは10のほか	July to light 40 on the Africa Africa	〇 被害状況等の把握
		● 大雨に関する熊本県気象情報	【被災地の拡大、被災者の増大】 【デマ・風評被害の拡大】	□ 被害情報等の収集〈情報G、市町村班〉 □ 二役、関係機関への報告〈総括G〉	□ 管内市町村の被害情報等の収集□ 広域本部長、振興局長等への報告	気象情報、市内の状況、避難情報の収集被害情報等の収集	被害情報の収集・報告 救助活動状況等の報告	・被害情報等の収集・市長への報告
			【ナマ・風許板書の拡入】	□ □ 欠、関係機関への報言〈総括G〉	□ 県本部への報告	* 依否谓報寺の収集	 ・ 救助活動状化等の報告 ・ 対策部会議の開催 → 活動方針の決定 	 ・ 円女への報告 ・ 県地方本部(玉名地域振興局)への報告
				□ 知事以下の現地視察等(ヘリ、車両)の実施〈調査団等対応・後方支援G>	□ 知事以下の現地視察等への対応	○ 県知事以下の現地視察等対応	・ 対東市云磯の州惟 → 伯凱ガ町の伏足	○ 県知事以下の現地視察等対応
		● 災害時支援資料作成及び気象庁HPへの掲載(以降、随時)		□ 政府調査団等の受入〈調査団等対応・後方支援G〉	□ 政府調査団等の受入	〇 政府調査団等の受入		○ 政府調査団等の受入
		 ・		□ 政府制宜凶寺の文人、制宜凶寺对心・後万文後G/ □ 調査団対応方針作成・決定	□ 県災対本部、管内市町村災対本部との連携・調整	・ 調査団対応方針作成・決定		 調査団対応方針作成・決定
		The second secon		□会議室等の確保	PARTY WAIL	- 会議室等の確保		 会議室等の確保
				□ バス等の手配		・市長あいさつ案作成		・市長あいさつ案作成
, 10k				□ 連絡先一覧表の作成		HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開		
+18hi				□調査団名簿の作成				
				□ 関係市町村及び振興局への連絡		〇 市営住宅空室活用要領調整		
				□ 現地調査行程の作成		〇 熊本市社会福祉協議会とボランティアセンター設立協議		
				□ 知事あいさつ案作成		〇 市営住宅空室入居 事前広報		
						〇 ボランティア募集広報		
		● 大雨注意報						
		● 大雨に関する熊本県気象情報(終了情報)						
		ノマルルト(大学のトラム・ジャノトラ)	「体に 体用」	ロー 古保野。の火命で塩松加茶味		○ 内体学・の似字には松加本味の本本		○ 白条財・の災害が実体が不禁へ至立
+24hi		<雨がやむ(大雨のおそれがなくなる)>	【復旧・復興】 【デマ・風評被害対策】	□ 自衛隊への災害派遣撤収要請		○ 自衛隊への災害派遣撤収要請の要求 ○ ※業制性 性ニの部隊		○ 自衛隊への災害派遣撤収要請の要求○ 避難勧告、指示の解除
			[ナマ"風評仮告刈束]			O 避難勧告、指示の解除 ・ HP、エリアメール、緊急告知ラジオ等による避難情報の公開		○ 対無制石、指示の静脉
	復					111、一フノア ル、糸心口/41/シス 寺による歴難情報が公開		
	1发	■ 県本庁(県本部)へ職員派遣(今後の気象状況等解説)				〇 ボランティアセンター資材準備		
	IH	● 紫や庁(紫や雨)へ戦員派遣(ラ夜の丸家状沈寺辨試)● 災害時気象資料				○ ホランティアセンダー真材 年端 ○ 市営住宅空室入居受付開始		
+48hi		- ABNAMATI				〇 ボランティアセンター活動開始		
	復							
	1友							
	興							
	期							
+72hi								
+7ZIII								

時期	町村会(嘉島町)	九州管区警察局	九州総合通信局	九州財務局	九州厚生局	熊本労働局	九州農政局	九州森林管理局
				○ 情報提供リストの事前提供(国有財産業務) ・ 地方公共団体に無償提供可能な国有財産(未利用地等) のリストの事前提供		○ 梅雨期における大雨による労働災害防止の要請		
r 災害予	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握	 ○ 災害対策用移動通信機器の貸出(事前貸与の場合) ・自治体からの貸与要請(電話等)を受け、保管事業者へ 搬入指示 		○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握	○ 情報収集・ 気象情報の入手	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - 各署等へ情報提供
「	 ○ 情報収集、分析及び共有 気象情報の把握 地設資料、防災マップ等関係資料の再確認 マニュアル等の確認 対処力針の検討 ○ 対応体制の整備 上益療地域振興局等との連携確認 通信・ステム、情報連絡網等の再点検 本信・ステム、情報連絡網等の再点検 素島町災害警戒本部(災害対策本部)設置の検討、準備 	 ○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ・ 対処方針の検討 ○ 対応体制の検討 ・ 管区局内体制の検討 ○ 管区内県警察との連携確認 ・ 各県警察との連絡調整 ・ 各県警察に広城緊急援助隊の活動準備を指示 		 ○ 情報収集、分析及び共有(金融業務) ・ 気象情報の把握 ○ 情報提供リストの提供準備(国有財産業務) ・ 地方公共団体に無償提供可能な国有財産(未利用地等)のリストの提供準備 	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - 対処方針の検討	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 ○ 大雨による労働災害防止の要請	 ○ 情報収集及び情報共有 ・ 気象情報の入手 ・ 農政本局内及び管内出先機関へ情提供 	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - 山地災害危険地区等関係資料の再 - マニュアル等の確認 - 対処方針の検討 - 各署等へ情報提供 - ヘリコプター運航要請の検討 ○ 対応体制の整備 - 関係機関との連携確認 - 情報連絡網等の再点検 - 各署等へ喚起文の発出 ○ 災害対策本部設置の検討、準備 - 設置の時期
災害予防期(災害対応体制の完成・予防	○ 企民への予防的避難の呼びかけ実施の検討、決定 ○ 住民への警戒及び予防的避難の呼びかけ ○ 避難所開設 ・上盆坡地域採興局への報告 ○ 町長の出張自粛又は代行者指定 ○ 避難準備情報の発令 ・上盆坡地域採興局への報告 ○ 報道機関、住民への対応 ・ 嘉島町ITP掲載の避難所開設状況 等)	 ○ 管区内県警察との連携確認 ・ 各県警察に警察災害派遣隊(即応部隊)の特機を指示 			○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ・ 対処方針の検討及び見直し		○ 情報収集及び情報共有 - 気象情報の入手 - 農政本局内及び管内出先機関へ情提供 ○ 「災害情報対策金額」の開催・検討 - 連絡体制の構築 - 被苦調査実施の検討 - 今後の対応について協議	○ 災害対策本部の設置 ・ 対処方針の決定 ・ 防災関係機関への通知 ・ 要員による情報収集 ○ 災害対策本部会議の開催 ・ 情報の共有、対処方針の徹底
的避難)	 ○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ○ 避難勧告又は指示の発令 ・ 上益娘地域振興局への報告 ○ 住民の避難誘導 ○ 報道機関、住民への対応 	○ 局内体制の構築 ○ 情報収集 分析及び共有 ・警察庁との連携 ・ 各県警察の体制及び被害情報の把握 ・ 気象情報の把握	○ 通信事業者設備等被害状況把握		○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ・ 対処方針の検討及び見直し	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握		○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - 各署等へ情報提供
	- 嘉島町JFP掲載(避難勧告等の発令状況、遊難所開設状況 等) ○ 嘉島町近書警戒本部(災害対策本部)の設置 - 対処力針の決定 - 関係機関等への通知 - 要員による情報収集 - 果地力本部(上益焼地域提興局)への報告 ○ 嘉島町投書警戒本部(災害対策本部)会議の開催 - 情報の共有、対処力針の徹底 ○ 被害状況等の把握 - 被害情報等の収集 - 上益焼地域接興局への報告 - 嘉島町ITP掲載(被害状況、避難準備情報等の発令状況、避難所限数状況、等) ○ 町長報告 - 気象情報、被害状況、避難情報 等 ○ 自衛隊等LO受人 ○ 各種応援協定等に基づ(応援要請の検討 - 高島町災害対策本部の設置(移行)の検討 - 設置(移行)の時期 - 要員の確保(規策)			 ○ 被害状況等の把握(金融業務) ・被害情報等の収集(金融機関の被害状况、営業状況を含む) ・関係機関への報告 	 ○ 被害状況等の把握 ○ 情報収集の為、県への職員派遣の検討・準備 	〇 被害状況等の把握 災害情報等の収集 労働局長報告 気象情報、災害発生状況等		○ 被害状況の把握 ・ 国有林における被害情報等の収集 ・ 林野庁への報告

Timeline 時期	町村会(嘉島町)	九州管区警察局	九州総合通信局	九州財務局	九州厚生局	熊本労働局	九州農政局	九州森林管理局
+Ohr =				ル刑州恭用	ル州洋土向	熊夕 ガ伽问	ル州展収向	ル州業仲官珪向
+Ohr =	被害状況等の把握 被害情報等の収集 県地方本部(上益城地域报興局)への報告 町長報告 気象情報、被害状況、避難情報 等 災害対応方針協議 高島町災害対策本部(既設置の場合は除り設置 気象情報、両内の状況、避難情報の収集 関係機関へ高島町災対本部設置の通知、本部会議開催の通知 、炎害対応方針の作成 本部会議資料の作成 関係者の参集 、駅はずる自衛隊の災害減過延勤の要求 公共性 緊急性 非代替性 の 果知事以下の現地視察等対応の準備 ○ 政政策の課金用をある。	 ○ 被害状況等の把握、情報共有 ・ 各県警察への被害情報等の収集 警察庁・他県警察への報告・連絡 管区局災害要億本部への移行を検討 ○ 局長報告 ・ 被害状況、避難情報等 ・ 指揮伺い 	○ 通信事業者設備等被害状況把握	 ○ 被害状況等の把握(金融集務) ・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む) ・ 関係機関への報告 ○ 地方公共団体からの要請に基づく情報リストの提供(国有財産業務) ・ 地方公共団体に無償提供可能な国有財産(未利用地、合同宿舎等)のリスト提供 (O 被害状況等の把握	○ 被害状災等の把握 ・災害情報等の収集 ○ 労働局長報告 ・災害状災等 ○ 重大災害等対策本部の設置 ○ 重大災害等現地対策本部の設置 ・災害対応方針の作成	○ 情報収集及び情報共有 - 気象情報の入手 - 農政本局内及び管内出先機関へ情報提供 ○ 被害状況等の把握 - 管内出先機関からの被害情報の収集 - 県等関係機関からの被害情報の収集	 ○ 被害状況の把握 ・ 国有林における被害情報等の収集 ・ 国有林防災ボランティアによる被害調査の要請 ・ ヘリコブター等による現地調査の要請 ・ 林野庁への報告 ○ 災害対策本部会議の開催
+12hr +18hr	 ○ 被害状况等の把握 ・ 被害情報等の収集 ・ 町長への報告 ・ 県地方本部(上益城地域振興局)への報告 ○ 鬼知事以下の現地視察等対応 ○ 取前調査団等の受入 ・ 測査団対応方針作成・決定 ・ 会議室等の確保 ・ 町長あいさつ案作成 		自治体、災害復旧団体からの貸与要請(電話等)を受け、 保管事業者へ搬入指示	0 地方公共団体への提供財産の無償貸付(国有財産業務)	 ○ 被害状況等の把握 ○ 情報の共有及び密接な連携 ・ 独立行政法人国立病院機構等との情報共有及び連携 	 ○ 被害状況等の把握 ・ 災害発生状況等の収集 	○ 被害状況等の把握 ・ 管内出先機関からの被害情報の収集 ・ 県等関係機関からの被害情報の収集 ・ 農業用ダム・ため池の被害情報の収集 ・ 農林水産省への報告 ○ 職員の派遣 ・ 政府調査団への職員派遣 ・ 県への職員派遣	 ○ 被害状況の把握 国有林における被害情報等の収集 国有林防災ボランテイアによる被害調査 ヘリコプター等による現地調査 (必要に応じて関係機関と合同実施) 林野庁への報告
+24hr +48hr +72hr	〇 避難勧告、指示の解除	 ○ 被害状況等の把握 ・被害情報等の収集 ○ 派遣部隊の活動状況の把握 				 □ 重大災害等対策本部の解散 □ 重大災害等現地対策本部の解散 ○ 復旧工事等における労働災害防止の要請 ○ 復旧工事に対する労働災害防止のための監督・指導の実施 	 管内出先機関及び関係機関からの被害情報の収集 農林水産省への報告 職員の派遣 	○ 被害状況の把握 - 国有林における被害情報等の収集 - 林野庁への報告

Timeline	上加賀沙士華日	上班去樂店开车车辆	4.加热十数进口 《《专业格·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4·4	九州地方整備局 災害対策支部	1 m474D 401-444-10	- 144-1世上十五十	**************************************	E± L -ἡ-ἀἐ□μλ-ἀἐ¬Λ+Τ=¬¬
時期	九州経済産業局	九州産業保安監督部	九州地方整備局 災害対策本部	九州地方整備局 災害対策支部 (熊本県内 各事務所)	九州運輸局 熊本運輸支局	九州地方環境事務所	九州防衛局 熊本防衛支局	陸上自衛隊第8師団 〇 情報収集、分析及び共有
								・ 気象情報の把握
nr sss		○ 情報収集	O 大雨情報収集、進路予測に基づく対応検討	O 大雨情報収集、進路予測に基づく対応検討	〇 情報収集、分析及び共有	○ 情報収集、分析及び共有	○ 情報収集	〇 情報収集、分析及び共有
害		・ 気象庁(九州防災連絡会経由)から気象情報を入手			- 気象情報の把握	・ 気象情報の把握	・ 気象情報の把握	気象情報の把握各部隊等へ情報提供
予								• 台市隊等へ再報旋供
r 防 期								
2431	○ 気象情報収集、連絡体制の構築		〇 リエゾン派遣準備	〇 リエゾン派遣体制の確認	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 情報収集・ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握
災			O 災害対策車の配置計画 O TEC-FORCE派遣事前準備	○ 災害対策用資機材・復旧資機材等の確認				・ 地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認○ 対処態勢の確認
쓔				O 所管施設、工事現場等の安全確認				・警備地区内に大雨・洪水警報が発令された場合 ⇒ 師団情報所の立ち上げ(1種甲非常勤務態勢)
応								・警備地区内に木防警報レベル「4」以上発令時 ⇒ 師団指揮所の一部の立ち上げ(1種乙非常勤務態勢)
体						○ 対応体制の整備・ 管内関係施設の点検、確認		
のの	○ 叶巛禾昌◆の四座☆st		○ 各県との連絡体制確認	○ 各市町村との連絡体制確認	〇 県との連絡体制確認	 地方自治体、関係機関等との連携確認 	○ 初動作業班設置の検討、準備	
構	O 防災委員会の開催検討		〇 谷州との連和体制領部	〇 各中町村との連絡体制確認	○ 殊との連絡体制健認	O 九州地方環境事務所災害対策本部設置	初期17未放改値の検討、李鵬 設置の時期	
築						の検討・準備		

y 害 予					O 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 所管施設の緊急避難場所機能整備・相談窓口の開設		
予 防						 関係者への警戒及び予防的避難の呼びかけ 応急措置体制確認 		
期						- 外心心引 匣 肿中的喉咙		
			○ 災害対策本部 警戒体制(災害等支援)発令○ 各県へリエゾン派遣	○ 災害対策本部 警戒体制(災害等支援)発令○ 各市町村へリエゾン派遣			O 初動作業班の設置	市町村避難所開設状況の把握
害対				O 事前通行規制に伴う準備			情報収集等国有財産(自衛隊施設)を避難所等に使用する際の連絡調整	
応体制		○ 鉱山へ一定量以上の降雨があった場合の報告を 事前に指示		O 水門、樋門、排水機場等の操作 O 市町村とのホットライン(随時)			及び許可手続	
制 の				〇 洪水予報(氾濫注意情報)		び害対策会議の開催・関係機関等からの情報収集		
完				O 洪水予報(氾濫警戒情報)				
成・								・【遊離勧告、指示発令】の把握 ・エリアメール、緊急速報メール、防災情報メールの把握
予	○ 防災委員会の開催							
防的	 情報の共有、対処方針の徹底 					〇 報道機関、住民への対応		
難					・ 本局より事前情報(大雨警報)の展開	• 所管施設HP掲載		
~	O Maria Maria					・関係機関への情報提供		
ır	○ 情報収集 ・ 気象情報の把握		○ 災害対策本部 注意体制(風水害)発令○ 災害対策車等の気象予報に合わせた前進配備指示	○ 災害対策支部 注意体制(風水害)発令○ 災害対策車等の気象予報に合わせた前進配備		○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	O 情報収集 ・ 気象情報の把握	師団情報所の設置(1種甲非常勤務態勢)、情報収集、分析及び共有気象情報の把握、各部隊への情報提供、各自治体の態勢確認、被害情
					・速報連絡体制の確認 O 管内事業者の被害状況等の把握			○ 三役報告・ 警報の状況、被害状況、各県の態勢、各部隊の態勢、師団司令部の態
					被害情報等の収集、関係事業者等への情報提供九州運輸局(局各担当課等)への報告			の見通し
r								
			○ 災害対策用機械派遣 ※要請がある場合○ 災害対策本部 警戒体制(風水害)発令	○ 災害対策用機械派遣 ※要請がある場合○ 災害対策支部 警戒体制(風水害)発令	※気象警報が断続的に発令され、多数の乗客に影響を及ぼす交通	O 被害状況等の把握	○ 情報収集	○ 情報の収集・分析及び共有、LO派遣について検討
			O 火音対策や印 含私体制(風水音/発节 O 被害等の情報収集	O 火音対策文部 音気体制(風水音/完节 O 被害状況の把握	機関の施設に被害が発生、又はその恐れがある場合	被害状況等の北握被害情報等の収集関係機関への報告	・被害情報等の収集	気象情報の把握、各部隊への情報提供、各自治体の態勢確認、被害性
					○ 本局より警戒体制発令 ○ 管内事業者の被害状況等の把握	, 阿林敦州、V/教育		(特に土砂崩れ、家屋倒壊、浸水被害の発生場所・数、人的被害の有無 ・派遣の基準
					・被害情報等の収集、関係事業者等への情報提供・九州運輸局(局各担当課等)への報告			⇒ 県災害対策本部の設置、県内に人的被害、河川氾濫、特別警報の ○ 三役報告
								 警報の状況、被害状況、各県の態勢、各部隊の態勢、師団司令部の態の見通し
				O 事前通行規制開始				O 県・市町村へのLO派遣 ・ 被害情報等の収集
			O 災害対策本部 非常体制(風水害)発令	○ 漏水·侵食情報提供 ○ 災害対策支部 非常体制(風水害)発令				・災害派遣の可能性について調整・確認・その他、師団司令部⇔県との連絡調整業務
			O 被害等の情報収集	O 被害状況の把握				
			〇 防災関係機関等への情報提供	○ 関係機関との連絡・調整 ○ TEC-DOCTORの派遣調整				
				○ 120 000101((V)////、風間至				
							O ALMA AND GENERAL TO COLUMN	
	O (((m)+1/m)+1/m = == == 1.5.5.1						〇 対策本部の設置(移行)検討	·
	〇 災害対策本部の設置検討						- 設置(移行)の時期	

				1 1114 		I		
時間時期	九州経済産業局	九州産業保安監督部	九州地方整備局 災害対策本部	九州地方整備局 災害対策支部 (熊本県内 各事務所)	九州運輸局 熊本運輸支局	九州地方環境事務所	九州防衛局 熊本防衛支局	陸上自衛隊第8師団
対策期(関係機関との連携)	 ライフライン等(電力、ガス、熱供給、石油コンビナート、ガソリンスタンド、化学物質関連施設等) 経済産業本省へ報告 	 ○ 被害状況の把握 ガス、電気及び壁山事業者及び関係自治体から被害状況の収集 ○ 本省報告 ● 経済産業イ 一被害状況の報告 ○ 災害対策本部の設置 ガス、電気及び鉱山事業者及び関係自治体から被害状況の収集 ● 経済産業省へ被害状況の報告 		uatari utanii	 被害情報等の収集、関係事業者等への情報提供 九州運輸局(局各担当課)への報告 県災害対策本部へのLO派遣の検討、準備 ※大規模な被害が発生、又はその恐れがある場合:非常体制へ移行 力、加運輸局災害対策本部の設置、本部会議の開催 非常参集要員の招集 防災に関する広報・情報提供等 	・被害情報等の収集 ・関係機関への報告	○ 被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集 ・ 被害情報等の収集 ・ 被害情報等の収集 ・ 関係機関との連絡調整 ・ 県対策本部等へのLO派遣 ・ 関係機関からの要請に基づく支援(防衛施設の使用、技術的支援等)	 被害状況等の把握 被害情報等の収集、各部隊への情報提供 三役報告 師西指揮所開設(2種・3種非常勤務態勢)について検討 被害が基大、自主派遣の可能性がある場合、災害派遣の打診を受けた場合等 県会議資料等の入手 (状況により自主派遣:FASTーForce等による情報収集) グロノロジーの立ち上げ 状況報告・作戦会議の実施 行災命の発令 「FASTーForce 情報収集・人命教助活動 現地指揮所の開設 隊区担当部隊主力による 情報収集・人命教助活動等 ヘリコプター運用調整所へのLO派遣
+6hr							 ○ 自衛隊の災害派遣活動状況の把握 ・ 活動状況(検助、生活支援)の把握 ・ 自衛隊が実施する後災した業物の療法や、検災者支援のための自衛隊が実施する後災した業物の療法や、検災者支援のための機材の設置、道路等の復旧に際し、検波、機械、通信等の専門知識を有する機員を必要に応じ派遣し技術的な助言等を行う。 ○ 自衛隊からの要請に基づく支援 	
+12111	・ ライフライン等、工業用水道、製造事業所、 スーパー、商店街、中小企業等経済産業本省へ報告	 ガス、電気及び鉱山事業者及び関係自治体から 被害状況の収集 本省報告 	O TEC-FORCE派遣 ※要請がある場合	O 被客状況の把握 O TEC-FORCE派遣 ※要請がある場合 O TEC-FORCEによる緊急調査	 ○ 管内事業者の被害状況等の把握 被害情報等の収集、関係事業者等への情報提供 九州運輸局(局各担当課等)への報告 ○ 警戒体制から注意体制へ移行 	 ○ 被害状況等の拒獲、報告 ・被害情報等の収集 ・関係機関への報告 ○ 関係者現地視察等対応調整	 被害状況等の犯機 被害情報等の収集 	 ○ 被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集、各部隊への情報提供
+18hr						○ 向体目が心は水マバル側面		(暴風警報等解除後) 〇 ヘリによる空中からの情報収集・人命教助活動
+24nr) 特例措置等の実施		○ 被害等の情報収集 ○ ヘリコブター等による調査	O 被害状況の把握	〇 注意体制解除	○ 災害復旧関係窓口の設置		O 災害派遣撤収に関する調整
+48hr - 復	《災害教助法の適用があった場合等》 ・電気、ガス、熱供給に係る料金の特例措置実施 被災中小企業対策として、特別相談窓口を設置 ・中小企業被害が激進災害指定に当たるかの調査を 県に依頼、必要に応じ職員を派遣 <激甚災害指定基準に達する場合》 ・中小企業等への災害関係保証の特例措置を実施		〇 災害対策本部 警戒、注意体制 移行	〇 災害対策本部 警戒、注意体制 移行		○ 復旧支援措置の検討		○ 災害派遣教収要論の受理 ・行災命の発令 ○ 研究会資料の収集
+72hr			〇 災害対策本部 警戒、注意体制 解除	〇 災害対策本部 警戒、注意体制 解除				O AAR(研究会)の実施

時期	Emergency support function , 熊本県警察	日本銀行 熊本支店	日本赤十字社 熊本県支部	日本放送協会 熊本放送局	西日本高速道路㈱ 九州支社	九州旅客鉄道㈱ 熊本支社	西日本電信電話㈱ 熊本支店
		以下に掲げる対応のほかにも適宜必要な措置、対策を講じる。	The state of the s	m'T Boreary		AND A COMMUNICATION OF	and the state of t
							○ 九州災害対策室(博多)と連携して情報収集・共有
r				0 ((data)	〇 情報収集及び共有(内部)		(気象庁HPで大雨予想)
災	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象台等からの気象情報の入手	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握	○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ)・ 気象情報	・ 大雨の注意喚起 O 気象庁、一般メディアからの情報入手	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握	
書	・ 太家ロ寺かつの太家情報の八十	・ 刈水旧報の行性	・ 刈水旧和の行車		〇 道路状況の点検	・ 人家情報の行作	
予					〇 情報収集及び共有(お客様)		
r 防				 	・ i-Highway(交通情報:テロップ)でのお客様広報		<u> </u>
期	○ 情報収集、分析及び共有		O 情報収集、分析及び共有	O 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ)	○ 気象庁、一般メディアからの情報入手	○ 情報収集、分析及び共有	○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
	・ 気象台等からの気象情報の入手		気象情報の把握		〇 道路状況の点検	気象情報の把握	O 事前準備指示(災害対策用機器の点検と工事用車両、資材等の数量
*			・ 対処方針の検討		〇 復旧資機材、装備品の確認		
*	〇 各警察署等への気象情報の提供		・ 管下施設への情報提供 〇 九州各県日赤との情報交換				
참	○ 熊本県警察災害警備準備室、警察署災害警備準備室の設置検討		 ・ 体制等の協議 				
応			・ 救援物資の在庫調査(本社及び九州ブロック内)				
法			○ 対応体制の整備 ・ 支部内 第一配置 警戒体制				
41	○ 熊本県警察災害警備準備室の設置		(台風、大雨警報等が発令され、災害の発生が予想される場合)				
巾	・ 関係機関との連携 ・ 気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報		病院他施設への発電機等の準備確認及び各種点検依頼				
0)	 装備資機材の整備 		〇 対応:支部警戒体制(情報連絡本部の設置) 支部1~2名				
煙	 ・熊本県警察災害対策室、警察署災害対策室への移行検討備室の設置 〇 警察署災害警備準備室の設置 		情報の収集、連絡・ 救護班の編成準備指令				
樂	○ 富然名外古宮原牛原主が改正		・ 救護資機材の点検				○ 人員の事前配置の検討
			支部救護物資の点検、搬送体制準備				〇 パトロール体制の準備
			・ 県内の地区・分区(市町村役場福祉課・社会福祉協議会)の				○ 事前準備の確認
			備蓄教援物資在庫確認 〇 日赤のネットワークによる状況調査				○ 事前配置の確認 ○ パトロール体制の確認
			・ 県内公的病院災害ネットワーク38機関への情報収集				O 災害復旧要員の支援確認
hr 災害	○ 情報収集、分析及び共有		O 対応体制の整備	O 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ)	○ 気象庁、一般メディアからの情報入手	○ (必至にはい)+分-+分にみぬ+如+***	○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
害	・ 気象台等からの気象情報の入手		· 支部内 第二配置 警戒本部(支部·管下施設必要人数)	 ・ 気象情報 	○ 対象が、一般とディアからの情報人子 ○ 道路状況の点検	 運行計画の検討 	○ ル州火告対東至(博多)ご連携して定期的に情報収集。共有
予			(台風、大雨等により災害が発生し、被害の拡大が予想される場合)		〇 大雨の再注意喚起(内部)		〇 自治体と連携して特設公衆電話設置の検討
防期				• 避難情報	○ 隣接事務所との連絡体制の確認		
nr 📆			○ 対応:支部災害警戒本部設置・ 救護班の出動待機命令				○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
			 血液製剤の確保調査指令 				
災 害			・ 奉仕団及び赤十字防災ボランティアへの協力要請準備				
対			・ 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請				
応			管下施設(病院・血液・健管)配置人数宿直者含むの人数の把握日赤熊本全職員への待機命令				
体制	〇 熊本県警察災害警備対策室の設置						
nr の	・関係機関との連携 ・ 気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報		〇 避難所開設状況の把握				〇 九州災害対策室(博多)と連携して熊本支店情報連絡室設置
完	 ・ 救助活動の把握と措置 ・ 避難状況の把握 ・ 避難の指示及び誘導 ・ 交通秩序の維持 ・ 通信の確保 		O 九州各県日赤との情報交換				O NTT西日本HP(熊本支店)掲載によるお客様への周知
成	○ 警察署災害警備対策室の設置		 体制等の協議 				
<u> </u>			・ 教援物資の調整(九州ブロック内)		O i-Highway(大雨情報)でのお客様広報		
予	〇 県災害警戒本部会議への出席		○ 県等防災関係機関との連絡調整				○ 防水扉の確認 ○ 無人交換ビルへの水防板の設置
nr 防	・情報の共有、対処方針の徹底		 情報の収集 				WALKET WANTED
避			 各機関の体制の確認、連絡調整 				O NTT西日本HP(熊本支店)掲載よるお客様への周知
難							
							O 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
hr	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象台等からの気象情報の入手		○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の把握	〇 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP)	○ 気象庁 一級メディアからの機器 入王	O (必要に応じ)本社・支社に対策本部を設置 ・ 運行計画の検討	
	、大学ロサル・シの大学用報の人士		○対応体制の整備		〇 道路状況の点検	- 足引 月日 四マグスカリ	
	〇 熊本県警察災害警備本部への移行検討		· 支部内 第三配置 災対本部(支部全員、管下施設必要人数)	• 避難所開設情報			
	・移行時期の検討・・人員の確保		(台風、大雨警報等による避難指示が数日以上にわたり発令され、	• 避難情報			
	○ 警察署災害警備本部への移行検討		救援活動が必要な場合)				
			 一等下旅游(建院, 血液, 健等)旅游長及び幹部以生 				
r			管下施設(病院・血液・健管)施設長及び幹部召集日赤熊本県支部長(県知事)への報告				O 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
r							〇 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
r			・ 日赤熊本県支部長(県知事)への報告				○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
r			・ 日赤熊本県支部長(県知事)への報告		O 通行止め予定の休憩施設でのお客様広報		○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı			 日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 救護班の出動命令(状況により避難所の巡回診察) 				
r r		○ 被害状況等の把握(以降、随時実施) ・ 被実情器等の資準(金融機関の被害状況 営業状況を会わ。)	 日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令(状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 	O 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP)	【降雨による通行止め発生】	〇 (必要に応じ)本社・支社に対策本部を設置 ・ 選行計画の給計	〇 警報監視強化
ı		 ○ 被害状况等の把握(以降、随時実施) ・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。) ・ 関係機関に銀本店等)への報告 	 日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 救護班の出動命令(状況により避難所の巡回診察) 	O 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP)		O (必要に応じ)本社・支社に対策本部を設置 ・ 運行計画の検討	
ı		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	 ・ 日赤熊本県支部長(県知事)への報告 ・ 県・市町村等との連絡調整 〇 対応:支部災害対策本部設置 ・ 救護班の出動命令(状況により避難所の巡回診療) ・ 災害対策本部要員の現地調査・現地の連絡調整 ・ 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・ 気象情報 ・ 遊難所開設情報 ・ 遊難情報 	【降雨による通行止め発生】 〇 Hilishway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの休憩施設でのお客様広報		〇 警報監視強化
ı		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 救護班の出動命令(状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部教護物資及び受付けた教授物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊難所開設情報 ・遊難情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitchway(交通情報)でのお客様広報 ・通行止め区間 〇 通行止めの所塑施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡		〇 警報監視強化
		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 救護班の出動命令(状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉任団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)		〇 警報監視強化
		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令(状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部教護物資及び受付けた教授物資の輸送 奉仕団員及び赤十字訪災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 () 被害状況等の把握	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitchway(交通情報)でのお客様広報 ・通行止め区間 〇 通行止めの所塑施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡		〇 警報監視強化
		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)		〇 警報監視強化
ı		・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	〇 警報監視強化
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 ・連絡員の派遣 ・部隊の編成及び運用 ・関係機関との連携	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	 ○ 能本県警察災害警備本部の設置 連絡員の派遣 ・ 部隊の編成及び運用 ・ 関係機関との連携 ・ 気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報 ・ 教助活動の把握と措置 	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 ・連絡員の派遣 ・部隊の編成及び運用 ・関係機関との連携	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 ・連絡員の派遣 ・部隊の編成及び運用 ・関係機関との連携 ・気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報 ・教助活動の把握と措置 ・避難状況の把握 ・行方不明者の搜索及び手配 ・検視及び遺族対策 ・広報体制の確立及び広報活動 ・交通規制及び緊急交通路の確保 ・犯罪の予防及び検挙 ・通信の確保	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 ・連絡員の派遣 ・部隊の編成及び選用 ・関係機関との連携 ・気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報 ・教助活動の把握と措置 ・避難状況の把握 ・行方不明者の搜索及び手配 ・検視及び遺族対策 ・広報体制の確立及び広報活動 ・交通規制及び緊急交通路の確保	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 連絡員の派遣 ・	 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。) 関係機関(日銀本店等)への報告 	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
ı	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 ・連絡員の派遣 ・部隊の編成及び運用 ・関係機関との連携 ・気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報 ・教助活動の把握と措置 ・避難状況の把握 ・行方不明者の搜索及び手配 ・検視及び遺族対策 ・広報体制の確立及び広報活動 ・交通規制及び緊急交通路の確保 ・犯罪の予防及び検挙 ・通信の確保	・ 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。)	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有
	○ 熊本県警察災害警備本部の設置 連絡員の派遣 ・	 被害情報等の収集(金融機関の被害状況、営業状況を含む。) 関係機関(日銀本店等)への報告 び害対策本部の設置の検討(必要に応じて) 	日赤熊本県支部長(県知事)への報告 県・市町村等との連絡調整 対応:支部災害対策本部設置 教護班の出動命令状況により避難所の巡回診療) 災害対策本部要員の現地調査、現地の連絡調整 支部救護物資及び受付けた教援物資の輸送 奉仕団員及び赤十字防災ボランティアへの待機要請 県内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 被害状況等の把握 県及び市町村への情報収集	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊離所開設情報 ・遊離情報 	[降雨による通行止め発生] 〇 Hitiphway(交通情報)でのお客様広報 ・ 通行止め区間 〇 通行止めの体態施設でのお客様広報 〇 関係機関への連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整)	 運行計画の検討 	○ 警報監視強化○ 九州災害対策室(博多)と連携して定期的に情報収集・共有

Timel		Emergency support function , A	Activity		I		1 11 44 min 64 White Art	TO A BELLEVIAL MALACE
時間	時期	熊本県警察	日本銀行 熊本支店	日本赤十字社 熊本県支部	日本放送協会 熊本放送局	西日本高速道路線 九州支社	九州旅客鉄道㈱ 熊本支社	西日本電信電話謝 熊本支店
+3hr +6hr	急対策期(関係機関との連携)	○ 果災害対策本部会議への出席○ 広域緊急援助隊の適用調整	○ 災害救助法の適用の有無に関する情報収集 ・適宜、熊本県、九州財務局、日銀熊本支店の間で情報を共有 (災害教助法の適用決定を踏まえて) ○ 災害時における金融機関等に対する「金融上の措置」を要請 ・熊本県、日銀本店との情報共有 ・ 和財務局との協議、要請文案の調整 ○ 「金融上の措置」の要請について、本行中で公表 【備考:対象金融機関、報道機関等への連絡・通知は九州財務局 が担当】	 ○ 果及び市町村への被害情報の把握 市町村への被害情報の把握 ・ 無災対本部への連絡調整員の派遣 ○ 日赤のネットワークによる状況調査 ・ 県内公的病院災害ネットワーク38機関への情報収集 ・ 支援要請の確認 ○ 対応体制の整備 ・ 支部災対本部会議開催 ・ 支部災対本部会議開催 ・ 支部災対本部会議開催 ・ 支部災害対策本部会議開催 ・ 支部災害対策本部(継続配置要員の変更) ・ 県上の教護派派造・要請に関する調整 ・ 水波班の出動命令 ・ 火害対策本部要員の現地調査 ・ 水流により日赤の現地災害対策本部設置 ・ 支部及び施設の破りをあげて救護活動を実施 ・ 支部及び施設の設力を分けて救援活動を実施 ・ 支部及び施設の設力に応援要請 ・ 関係機関へ協力要請 ・ 県内の地区・分区がらの災害の状況調査報告要請 ・ ボランティアセンターの設置 ・ 幸仕団員及び赤十字防災ボランティアの派遣 ○ 教護班達地域市町村への対応 ・ 被災地域市町村への対応 ・ 被災地域市町村への対応 ・ 被災地域店前時への連絡調整員の派遣(LO) ・	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・気象情報 ・遊難所開設情報 ・遊難情報 	○ i-Highway(交通情報)でのお客様広報 ○ 関係機関との状況連絡 ○ 住民避難情報の入手(通行止め区間調整) ○ 被客状況の把握	○ (必要に応じ)本社・支社に対策本部を設置 ・運行計画の検討 ・ 点検計画の検討	○ 情報連絡室から災害対策本部への移行(九州災害対策本部へ情報共有) ○ 災害対策本部構成員の召集 ○ 社員安否の確認 ○ 災害状況並びに気象、道路、河川等に関する情報の収集及び伝達 ○ 設備被害の情報収集・現地災害対策本部の設置検討 ○ バトロールの準備(人員とルート) ○ 災害復旧支援要請 ○ サービス回復措置の検討(重要回線等) ○ グループ会社に対する協力の要請 ○ 行政対応(県及び自治体等の災害対策本部等) ○ 災害用伝言ダイヤルの運用の検討 ○ 九州災害対策室(博多)と連携して広域支援の検討・要請
+12hr		 ○ 被災状況の把握 ・ 気象情報の伝達、災害情報の収集及び通報 		 被害情報等の収集 果内の地区・分区からの災害の状況調査報告要請 避難所の状況調査 連絡調整員による医療ニーズのアセスメト開始 教護処置に係る報告 県及び被災市町村への報告 	・ 遊難所開設情報 ・ 避難情報	【通行止め解除に向けた実施項目】 ○ 道路状況の点検 ○ 散乱物等沸掃 ○ 通行止め解除予定の休憩施設でのお客様広報	○ (必要に応じ本社・支社に対策本部を設置 ・運行計画の検討 ・点検計画の検討 ・災害状況の把握	○ パトロールの実施 ○ 災害復旧の実施
+18hr				 関係機関への報告 		[通行止め解除] ○ i-Highway(テロップ・交通情報)でのお客様広報 ・ 解除案内 ○ 通行止め解除の休憩施設でのお客様広報 ○ 関係機関への連絡		
+24hr				○ 関係機関との調整 ・ 行政機関との敬収へ向けた調整 ・ 被災地域医師会との調整	 ○ 災害関連情報発信(テレビ、ラジオ、HP) ・ 気象情報 ・ 避難所開設情報 		O (必要に応じ)本社・支社に対策本部を設置 ・ 運行計画の検討 ・ 点検計画の検討	
+48hr	復 旧				· 遊離情報 · 被害情報		 災害状況の把握、応急復旧工事 	
∓48Nſ	復			教護者数の報告② 養捐金の募集				
+72hr	期			 災害を受けた罹災者等に対する義捐金の募集 				

Timelir	ne									
時間	時期	日本郵便㈱ 九州支社	九州電力㈱ 熊本支社	西部ガス㈱ 熊本支社	(公社)熊本県トラック協会	(一社)熊本県バス協会	三和商船㈱	(一社)熊本県LPガス協会	㈱熊本日日新聞社	㈱熊本放送
-72hr	災害予;	O 情報収集 ・ インターネット等により気象情報の把握	〇 大雨情報の収集、分析及び共有	○ 情報収集及び分析・ 気象情報の把握	 ○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握	O 情報収集	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握		○ 情報の収集
-48hr	(災害対	O 情報収集 ・ インターネット等により気象情報の把握	○ 大雨情報の収集、分析及び共有	○ 情報収集及び分析・ 気象情報の把握		○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - 地誌資料、防災マップ等関係資料の再確認 - マニュアル等の確認	○ 情報収集	○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握 - LPガス災害対策マニュアルの確認 - 対処方針の検討	○ 台風に関する気象情報、進路、警報・注意報、交通 機関への影響などを随時取材、報道	
	応体制の構築)					 ○ 対応体制の整備 ・ 関係機関、傘下事業者等との連携確認 ・ 通信ンステム、情報連絡網等の再点検 				
-36hr	古子	・ インターネット等により気象情報の把握	O 大雨情報の収集、分析及び共有	O 情報収集及び分析 - 気象情報の把握					〇 必要であれば避難呼びかけ	○ ラジオは随時大雨に関する情報を発信 ○ テレビは必要に応じて番組を圧縮してL字での
-24hr	防期(災害	 ○ 注意喚起 ・ 九州内全郵便局に対して電話及びメールにより注意喚起 		 河川情報の把握 対応体制の検討 特別出動体制の検討 車両、資機材等の再点検 				 ○ 熊本県LPガス協会内に調整会議の設置 対処方針の決定 ・職員による情報収集 		情報発信 ○ HPでの情報の発信 ○ 熊本県、関係市町村よりの情報の収集 ○ 気象台他、関係機関との連携
-18hr -15hr	対応体制の完成・予防的避難							○ 被災地域に現地対策部の設置 ・ 要員による情報収集 ・ 調整会議への通知 ○ 熊本県LPガス災害対策本部の設置 ・ 災害対策本部員による情報収集 ・ 関係機関(全国LPガス協会等)への報告		
-12hr	<u> </u>	〇 情報収集	○ 社内情報連絡ルートの確認 ○ 大雨情報の収集、分析及び共有	〇 情報収集及び分析	O 情報収集、分析及び共有	○ 情報収集、分析及び共有		○ 情報収集、分析及び共有		
-6hr	•	・インターネット等により気象情報の把握 (情報提供) ・災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が閉鎖した場合、当社本社へ情報提供し、当社のHP上に被災状況等を公開 ・災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が閉鎖した場合、JFN(全国FN放送協議会)へ情報提供 (現る対策本部の設置の検討 ・ 状況に応じて、災害対策本部の設置を検討 (情報収集) ・インターネット等により気象情報の把握		 ・ 気象情報の把握 ・ 河川情報の把握 〇 ガス設備の事前確認 ・ 選定したガス設備の巡回点検 	 気象情報の把握 会員企業に対する情報提供・注意喚起 	 気象情報の把握 		 気象情報の把握 		
-3hr		○ 被害状況等の把握 ・ 九州内全動便局の被害情報等の収集 ○ 情報提供 ・ 災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が閉鎖した場合、当社本社へ情報提供し、当社のHP上に被災状況等を公開 ・ 災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が閉鎖した場合、JFN(全国FN放送協議会)へ情報提供 ○ 災害対策本部の設置 ・ 大規模災害等状況に応じて、災害対策本部を設置し、人命の安全確保、被害状況の情報収集、郵便物及び荷物(ゆうバック等)の保全並びに二次災害の防止等の対応を実施 また、状況に応じてグループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんば、大阪に応じてが、また。大阪に応じている。	○ 大雨情報の収集、分析及び共有	 ○ 情報収集及び分析 気象情報の把握 河川情報の把握 ○ 被害状災等の把握 ・ 県、市町村災害対策本部との連携 	○ 関係職員参集連絡(電話)	 ○ 被害状況等の把握 ・ 気象情報、被害情報等の収集 		 ○ LPガスの被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集 	○ 人的物的被害状況の取材、避難状況、交通機関、 ライフラインの状況を取材、報道	○ テレビは必要に応じて特別番組を編成、情報を発信 ○ ラジオは随時、また必要に応じて特別番組を 編成、情報を発信 ○ HPで情報を発信
	応			・ 新、四川村火告対果本即との連携 ・ ガス漏えい等の通報状況から把握 〇 特別出動体制の設置検討 災害の発生が予想される場合は特別出動体制を設置 対処方針の決定 要員の確保			 ○ 応援協定に基づく応援の検討・準備 ・ 応援の時期 ・ 応援の内容 			

Т	meline		Τ		, <u> </u>	スリフ 'ひ バホイヤンN NA -			
時間		日本郵便㈱ 九州支社	九州電力㈱ 熊本支社	西部ガス㈱ 熊本支社	(公社)熊本県トラック協会	(一社)熊本県バス協会	三和商船㈱	(一社)熊本県LPガス協会 (制熊本日日新聞社	㈱熊本放送
時間	時期	 ○ 情報収集 インターネット等により気象情報の把握 ・	カ州電力機 熊本支社 〈停電の発生又は予見される場合〉 〇 防災体制発令 〇 非常災害対策本部の設置 ・非常災害情報システム立上げ ・停電状況の収集 ・事故・設備被害状況の収集 〇 停電状況等のHP掲載(停電解消まで毎正時)	 ○ 被害状況等の把握 ・ 県、市町村災害対策本部との連携 ・ ガス漏えい等の通報状況から把握 ・ 社員出勤途上での情報把握 ○ 特別出動体制の設置(既設置の場合は除く) ・ 対処方針の決定 ・ 要員の確保 ○ ガス施設の巡回点検 ・ 選定したガス施設の巡回点検 ・ 選定したガス施設の巡回点検 ・ 返回点検結果、漏えい通報件数等の被害状況により検討・非常体制設置の検討・ガス供給停止時の広報活動の検討 ・ ガス供給停止時の広報活動の検討 ○ 災害復旧 		(一社)熊本県バス協会 ○ 被害状況等の把握 ・ 気象情報、被害情報等の収集	三和商船梯	(一社)熊本県LPガス協会 機能本日日新聞社 ○ LPガスの被害状況の確認 ・ 被害情報等の収集 ・ 要員による情報収集 ・ 調整会議への通知	機能本放送 「テレビは必要に応じて特別番組を編成、情報を発信 「ラジオは随時、また必要に応じて特別番組を編成、情報を発信
+3hı	との連携		○ 果や市町村、河川・道路管理者等からの情報収集 ※※※ 終 ※※ 1 に回して b the abb が 1 に回して b the a	 復旧計画の立案 復旧作業の実施 ガス漏えい修理作業等の実施 地方、市町村災害対策本部との連携 消防、警察等との連携 		○ 政府調査団等に関する関係者輸送の可能性、対応準備			
. Ch			 道路、橋梁に関する被害情報把握 河川、ダムに関する被害情報把握 住民避難情報の収集 【以下は災害状況に応じて実施】 						O 災害の規模に応じて緊急放送本部を設置し、 災害放送体制を構築 (RKK災害時緊急放送体制マニュアル)
+6hı			 ○ 社員の県庁派遣 ○ 他支社、関連会社への応援要請 ・特殊車両、資機材の確保 ・使旧作業員の手配 ○ 高速道路の通行申請 ○ 県を通じた自衛隊への応援要請 ・ ヘリコプターによる特殊車両、人員運搬 		○ 協定に基づく応援要請があった場合には、 状況に応じて車両確保 (積地、卸地、積荷、車両等の確認を行い連絡)		〇 応援協定に基づく応援の実施	O 熊本県LPガス災害対策本部よりチームLPGの出動命令 ・ チームLPGによる情報収集 ・ チームLPGによる正力オス応急復旧 ・ チームLPGによる流出ボンベの回収 ・ チームLPGによる正力ガスの緊急供給	○ テレビは系列局との連携を図り、情報の収集・ 発信
+12h +18h		・インターネット等により気象情報の把握 〇 被害状況等の把握 ・ 九州内全郵便局の被害情報等の収集 〇 九州支社社員派遣の検討 ・ 放災類使局への九州支社社員(災害派遣メンバー)派遣の検討 〇 情報提供 ・ 災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が開鎖した場合、当社本社へ情報提供し、当社のHP上に被災状況等を公開 ・ 災害等の影響により郵便局窓口及びATM等が開鎖した場合、当下水(全間内放送協議会)~情報提供 〇 災害対策本部の設置 ・ 大規模災害等状況に応じて、災害対策本部を設置し、人命の安全確保、被害状況の情報収集、郵便物及び商物(ゆうパック等)の保全並びに二次災害の防止等の対応を実施また、状況に応じてグループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かんぼ生命)とも連携し、グループ会社(日本郵政、ゆうちよ銀行、かん	O 防災無線PR O 広報車PR O 広報車での できます できます できます できます できます できます できます できます	 ○ 復旧作業 ○ 被害状況等の把握 ・ 県、市町村災害対策本部との連携 ・ ガス漏えい等の通報状況から把握 	 被害情報等の収集 	 ○ 被害状況等の把握 ・被害情報等の収集 ○ 県知事以下の現地視察等に関する関係者輸送の対応 ○ 政府調査団等に関する関係者輸送の対応 		O 被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集 ・ チームLPGから熊本県LPガス災害対策本部への報告	○ テレビは被害情報を中心に放送 ○ ラジオはライフラインや生活情報を中心に放送
+24h +48h +72h	復旧·復興期	 ○ 被害状況等の把握 ・ 九州内全郵便局の被害情報等の収集 ○ 九州支社社員の派遣 	○ 復旧方針検討 ○ 復旧作業開始 ○ 改照作業開始 ○ 防災無線PR ○ 広報車PR ○ 大雨後の設備巡視	○ 復旧作業完了○ 特別出動体制の解除	O協定に基づく応援要請があった場合には対応			 ・ 熊本県との防災協定に基づきチームLPGによるガス供給 ・ チームLPGから熊本県LPガス災害対策本部への報告 〇 龍本県LPガス災害対策本部よりチームLPGへ撤収命令 	

時期	㈱テレビ熊本	㈱熊本県民テレビ	熊本朝日放送㈱	(公社)熊本県医師会	(一社)熊本県歯科医師会	(公社)熊本県薬剤師会	(公社)熊本県看護協会	(社福)熊本県社会福祉協議会
r 災害 予:	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象台、気象予報会社との情報交換	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象情報の収集と分析(気象台・予報会社から)		○ 情報収集、分析及び共有 - 気象情報の把握	O 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握	O 気象情報の把握		
防期(災害対応体	○ 情報収集、分析及び共有・ 気象台、気象予報会社との情報交換	 情報収集、分析及び共有 気象情報に基づく取材 ニュースまたは天気予報で情報発信 対応体制の整備 取材体制および放送体制の確認 	 ○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ・ 地誌資料、防災マップ等関係資料の確認 ・ 放送マニュアル等の確認 ・ 放送スケジュールの検討 	 ○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象情報の把握 ・ 防災マップ等関係資料の再確認 ・ マニュアル等の確認 ・ 対処方針の検討 ・ 医療枚護班名簿確認 	マニュアル等の確認対処方針の検討	○ 気象情報の把握○ マニュアル等の確認○ 対処方針の検討	○ 情報収集	
神制の構築)			 ○ 対応体制の整備 ・取材体制の整備 ・局内関係部署との連携確認 ・放送スケジュールの検討及び確認 ・キー局や系列他局との放送スケジュールの確認 ・キー局や系列他局との共同取材体制の構築 	 ○ 対応体制の整備 ・関係役員との連絡体制確認 ・都市医師会との連絡体制確認 ○ 災害対策本部設置の検討、準備 ・県医療拡護対策室との連携体制確認 ・広域医療救護班(熊本JMAT)との連絡体制確認 	 ○ 対応体制の整備 ・ 都市歯科医師会、関係諸団体との連携確認 ・ 熊本県歯科医師会における災害対策用備品の在庫 ・ エック ○ 県歯会災害対策本部の設置の検討、準備 			
災 害 予	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 気象台、気象予報会社との情報交換	○ 情報収集、分析及び共有・ 状況に応じてL字画面で情報発信・ 予防的避難の実施方針など取材(各市町村)し、	○ 減災報道の実施・ 大雨に関する気象情報等についての放送・ 各地の避難情報避難準備情報や避難所開設、予防	O 情報収集、分析及び共有		○ 気象情報の把握○ 災害対策本部の設置の準備	 ○ 看護協会対策本部設置の準備 ・災害地の会員から情報把握 ・災害支援ナースへの通知 	
防期(災害対応体制		ニュースや1.字で発信 ・ 状況に応じて放送以外の手段でも情報発信 (データ放送・HP)	・ ロイルンが産業日本の企業中画日本へを産業力が成立、197 的避難などの放送	 ○ 対策本部の設置 ・果災害対策本部へ本部設置報告 ・郡市医師会へ災害対策本部の設置報告並びに 郡市医師会災害対策本部設置要請 ・果医療救護対策室との連携開始 	○ 県歯会災害対策本部の設置 ・ 対処方針の決定	O 本部対応の検討	- 派遣に関する必要物品の確認	
制の完成・	 ○ 取材体制の整備 ・通信ンステム、情報連絡網等の再点検 ・系列各局との情報交換 							
ア防的避難)	放送本部の整備 通信ンステム。情報連絡網等の再点検 特別番組実施の検討 L字放送開始の検討 放送設備の再点検				 ○ 県歯会災害対策本部会議の開催 ・情報の共有、対処方針の徹底 ・熊本県歯科医師会のHP掲載 ・最新情報のメール配信 			
	〇 情報収集、分析及び共有		〇 減災報道の実施	〇 情報収集、分析及び共有	〇 情報収集、分析及び共有			○ 情報収集
	 ニュース、その他情報番組における大雨 情報の放送 L字放送開始 放送以外のツール(インターネット・文字放送等) での情報発信 	 各警報の発表合わせて気象連報の発信や L字画面での情報発信 避難所開設情報や避難者情報の発信 特別警報発表の場合は緊急放送も 対応体制の整備 	 大雨に関する気象情報等の放送 特別警報発表の場合は緊急放送の検討、放送体制の整備及び緊急放送の実施 各地の避難情報避難準備情報や遊難所開設、予防的避難の放送 	・ 気象情報の把握	気象情報の把握〇 会員への対応	○ 気象情報の把握 ○ 各支部から情報収集		・ 気象情報の把握
	・気象台、気象予報会社との情報交換	・ 特別番組編成の検討	・L字放送の開始		 各郡市歯科医師会の情報伝達及び収集 			
	O 放送エリア内市町村の被害状況等の把握 ・エリア内市町村の被害情報等の収集	○ 情報収集、分析および共有・ 状況に応じて特別番組を編成		○ 被害状況等の把握 ・ 医療機関被害情報等の収集	○ 被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集	O 気象情報の把握	〇 情報収集	○ 被害状況等の把握・ 被害情報等の収集○ 被災地社会福祉協議会へ被害状况等の確認
	○ 報道 ・取材継続(被災地・交通機関・ライフライン) ・特別番組の実施 ・通常ニュースにおける被害状況の報道					○ 各支部から情報収集継続○ 支部での対応準備		
					O 日本歯科医師会へ報告			
					○ 県歯会災害対策本部の設置(移行)の検討 ・ 設置(移行)の時期			

******	eline 時期	㈱テレビ熊本	㈱熊本県民テレビ	熊本朝日放送㈱	(公社)熊本県医師会	(一社)熊本県歯科医師会	(公社)熊本県薬剤師会	(公社)熊本県看護協会	(社福)熊本県社会福祉協議会
時間 ±0hr	急対策期(関係	 ● 報道 ・取材継続(被災地・交通機関・ライフライン) ・特別番組の実施 ・通常ニュースにおける被害状況の報道 			(公社)熊本県医師会 被害状況等の把握 医療機関被害情報等の収集 役員への報告 関係者の参集 対応の確認 地域医師会との連携及び被害状況の確認 広域医療教護班熊本JMATJとの調整開始	○ 被害状況等の把握 ・被害情報収集と会員安否の確認 日本歯科医師会へ報告 ○ 県歯会災害対策本部会議の開催 ・気象情報、会員被害状況収集 問係団体へ帰庸災害対策本部設置の通知、本部会議開催の通知 ・災害対応方針の作成 ・本部会議資料の作成 ○ 関係者の参集	(公社)熊本県薬剤師会 ○ 役員等への連絡 ○ 役員等の招集 ○ 災害対策本部の設置 ○ 状況の把握 ・地域薬剤師会との連携 ・被害情報の収集 ○ 県との連絡・調整 ・薬局等の被災状況 ・医薬品供給の準備 ・災害支援薬剤師・災害薬事コーディネーターの必要の有無 ・災害薬ョコーディネーター・災害支援薬剤師派遣準備 ○ 関係団体との連絡・調整 ・医師会 ・医薬品剤業協会	 ○ 県対策本部の設置を受けて、看護協会対策本部を設置 ・ 災害支援ナースへの通知および待機依頼 	(社福)熊本県社会福祉協議会 ○ 県社会福祉協議会聚急会議の開催 ・ 災害の規模、被災状況等の報告 ・ 災害教授先遣チームの編成と派遣についての協議 ・ 県内各関係機関・団体への情報発信についての協議 ・ 全国社会福祉協議会、九州ブロック各県・指定都市社会福祉協議会、被災地以外の県内社会福祉協議会への情報発信についての協議 ・ 県災害ボランティアセンターの設置の有無、運営方法についての協議
+3hr	機関との連携)	O 放送エリア内市町村の被害状況等の把握 ・ エリア内市町村の被害情報等の収集 ・ 通常ニュースにおける被害状況の報道	 ○ 被害情報の把握と情報発信 ・被害情報とライフライン、交通機関への影響を中心に情報発信 ・今後の見通し 			○ 副本部長、情報班、事務局各1名の現地派遣準備○ 各班への初勤対応に関する指示			
+6hr							○ 会員の被害状況調査○ 会員への情報伝達		
+12hr			 ○ 被害状況の把握と情報免信 ・被害状況と今後の雨の見通し 	 減災報道及び災害報道の実施 大雨に関する気象情報等の放送 各地の被災状況の放送(人的被害・住宅被害・河川の 氾濫・床上床下浸水・土砂崩壊・道路冠水・孤立地域 の発生) 各地の避難情報(避難動告・避難指示・避難所設置) の放送 	○ 被害状況等の把握 ・ 被害情報等の収集	 ○ 被害状況等の把握 ・ 被害情報収集 ・ 各部市歯科医師会へ連絡 ・ 関係団体との連絡 ・ 災害歯科医療救護の準備 			 ○ 被災地社会福祉協議会へ災害教援先達チームの派達 ・ 災害規模、被災状況の把握 ○ 被災地災害ポランティアセンター設置の有無を確認
+18hr									
+24hr +48hr +72hr	復旧・復興期						○ 災害業事コーディネーターの撤収の検討と実施○ 災害支援業剤師の撤収の検討と実施		○ 県災害ポランティアセンターの設置・運営・

Time 時間	eline 時期	(一社)熊本県建設業協会(各支部)	県 民
-72hr -48hr	災害予防期(災害対応	 情報収集、分析及び共有 気象情報の把握 県防災情報HP確認 	 大雨情報の収集 (テレビ、ラジオ、インターネット等) 排水溝、窓や雨戸などの点検
	(災害対応体制の構築)		
-36hr -24hr	災害予防期(災害対応体	○ 情報収集、分析及び共有 ・ 県広域本部・振興局及び発注者(市町村含む)等 との情報連絡確認 ・ 県防災情報HP確認 ・ 気象情報の把題(河川水位・潮位等含む) ○ 対応体制の整備 ・ 県広域本部・振興局及び各発注者(市町村含む)等 との連絡確認 ・ 支部災害対策本部設置検討	 ○ 非常持ち出し袋の確認・準備等 ○ 一時避難所又は公的避難所開設の確認 ○ 隣近所への声掛け ○ 予防的避難の開始 (避難行動要支援者等、一部住民)
-18hr -15hr	E制の完成・予防的避難)		O 予防的避難の完了
-12hr -6hr		 「精報収集、分析及び共有 ・ 県広域本部・振興局及び発注者(市町村含む)等との 情報連絡確認 ・ 県防災情報:中確認 ○ 支部対策本部設置 ・ 支部部会三役、防災委員長等支部部会持機 ・ 防災協定に基づく応援体制の事前確認(人員及び 資機材) 	○ 公的避難所開設の確認 ○ 隣近所への声掛け ○ 避難勧告、指示に基づく避難
-3hr	æ	 ○ 被害状況の把握、共有 ・被害情報等の収集 ・災害情報共有システム及び電話、FAX等を通じての被災状況、業務内容犯握 ・県広域本部・振興局及び発注者(市町村含む)との情報連絡提供 ○ 防災協定に基づ(対応(要請を受け) ・要請指示現場確認、業務内容確認、必要資機材の確認・支援要請に基づ金会員実勝班、記録班に出動要請・県広域本部・振興局及び発注者(市町村含む)等への出動報告 ○ 被災現地状況報告(実輸班・県広域本部・振興局等)・災害情報共有システム及び電話、FAX等を通じての被災状況逐次報告 ○ 大規模災害発生時対応(協会本部対応) ・協会本部において災害対策本部の設置(2振興局以上に跨る大規模災害、または、被災地域支部長よりの応援要請を受け設置) ・応援体制の構築および被災地域への出動を要請 	○ 親族等への安否の確認
	心		

Timeline			
時間	時期	(一社)熊本県建設業協会(各支部)	県 民
±0hr	h		
±∪nr	忌対策期(関	 ○ 被災状況把握、報告(随時) ・災害情報共有システム及び電話、FAX等を通じての被災状況、業務内容把握 ・県広域本部・振興局、土木事務所及び発注者(市町村舎む)との情報連絡報告 ・県協会本部へ助災協定に基づく対応報告書提出 ○ 県本部へ対応状況等報告(協会本部対応) ・各地区防災協定に基づく対応報告書を取りまとめ、無本県本部へ報告 	○ 気象情報等の収集 ○ 被害状況の把握(以後、随時)
+3hr	【係機関との連	※以降、上記防災協定に基づく対応から被災状況把握 報告を対応終了時まで実施	O 食料備蓄の確認 O 炊き出し準備
+6hr	携)		O 炊き出し開始
.106			〇 親族等への安否の確認
+12hr			○ 炊き出し(随時)○ (安全な地区の場合)一部の住民の帰宅
+18hr			○ 被災住宅の片づけ○ 着替え等、生活用品の確保
+24hr +48hr	復 旧		
+72hr	復旧·復興期		
72111		※本会対応タイムラインは状況に応じた県広域本部・ 振興局等の指示・要請を優先するものとする。	〇 帰宅